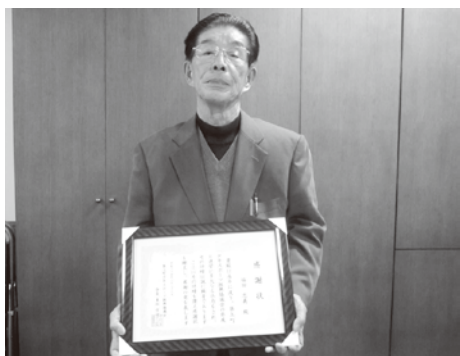


新しい築上町消防団団長委嘱

平成24年度から、築上町消防団団長に片峯直志さん（上り松）が就任し、4月3日、町長から委嘱状が手渡されました。片峯さんは「身が引き締まる思いです。これから一生懸命職務を全うしたい」と抱負を話されました。



築上町少年スポーツ振興協議会感謝状 ～おめでとうございます

築上町スポーツ振興協議会及び少年スポーツクラブ（ゲートボール競技）の育成と振興に多大な功績があった福田忠義さん（上別府）に、同協議会から感謝状が贈られました。

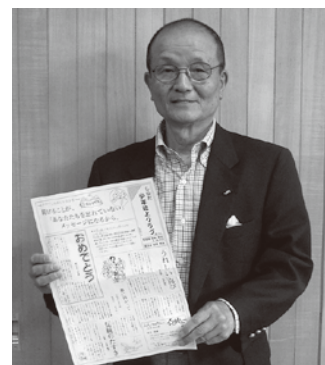
福田さんは今まで子どもたちにゲートボールを指導し、過去には全国大会等にも多く出場して輝かしい功績を残してきましたが、近年の少子化等の影響で競技をする子どもたちが少なくなり、チームは編成できないことなどにより平成23年度で同協議会での活動を終えるにいたりました。今まで永年にわたり、ご指導ありがとうございました。

手作りのクラブ新聞100号達成～椎田少年陸上クラブ

手作りの新聞として23年間発行し続けた椎田少年陸上クラブのクラブ新聞が平成24年4月号をもって100号の発行を達成しました。

このクラブ新聞は、椎田少年陸上クラブのクラブ新聞として平成2年に第1号を発行し、年4回の季刊誌としてクラブの出来事やクラブ員の記録、夢や思いなどを掲載し、個人の目標や家庭などでの話題づくりを目的として発行し続けてきました。

第1号から新聞を作成してきた菅野照夫さん（椎田中）は、「今後はもっと皆さんに読んでいただけるような紙面づくり、もっとレイアウトやインタビューを勉強し、1人ひとりに寄り添うような紙面づくりを心がけたい」と語り、これからもクラブ員やその家族のための新聞づくりを続けていくとのことでした。



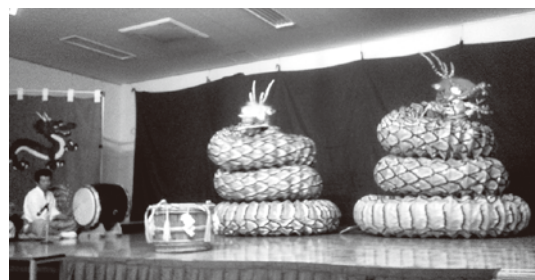
善行児童表彰



3月15日、23日、椎田小学校で善行児童表彰式が行われました。これは、学校・家庭・地域の大人たちが子どもたちに関わり、地域が一体となって子育てを行っているこうと椎田小学校区の自治公民館長の皆さんが中心となって行っているものです。目標に向かって努力している子ども、何かを一生懸命に頑張っている子どもなど、日常生活の様々な場面で頑張っている子どもを明朗賞・努力賞・通学合宿賞など12の賞に推薦します。平成23年度は卒業生、在校生合わせて81人の児童が表彰され、椎田小学校区公民館長会会長の橋口忠通さんから記念品が手渡されました。

京築神楽3月定期公演

3月24日、京築神楽定期公演が豊前市で開催され、築上町から岩丸神楽講が出演しました。「小神楽」や「銀杏神楽」「蛇神楽」の演目を披露し、蛇神楽では蛇が2匹登場し、その迫力ある舞に歓声と称賛の拍手が鳴り響きました。



宇留津防犯パトロール隊を青色回転灯防犯活動団体として認定委嘱

宇留津防犯パトロール隊が結成され、八津田校区の子どもの安全確保や地域の防犯パトロールを実施することに伴い、町長から青色防犯パトロール団体認定の委嘱が行われました。今後、福岡県警から許可を得て、自動車に青色回転灯をつけてのパトロールが行われることとなります。

なお、青色回転パトロール実施希望の方は総務課行政係までご相談ください。



菜の花まつり

4月8日、湊で菜の花まつりが行われました。この祭りは営農組合でつくる実行委員会が「たくさんの人に菜の花を楽しんでもらおう」と始めたもので、今年で5回目となります。寒気の影響で今年は例年より開花が10日ほど遅れましたが、9ヘクタールの田んぼは一面の黄色に覆われ、多くの人が会場を訪れました。

小学校入学式

4月11日、町内小学校で入学式が行われました。今年度の新生児は136人。葛城小学校では、新生児が1人ひとり名前を呼ばれると元気な声で返事をし、小学校生活への期待で胸を膨らませていました。また、在校生が学校生活を紹介する寸劇を行うなど、工夫を凝らした入学式となりました。新生児はこれから様々なことを体験し、大きく成長していくことでしょう。



全日本プロレス選手来町

5月19日(日)に椎田体育館で行われる「全日本プロレス築上町大会」に先立ち、全日本プロレス所属の浜亮太選手、KA1選手が築上町を訪問しました。全日本プロレスでは、地域と密着した活動の一環として、開催地の学校や福祉施設を訪問し、地域の方々が協力できる環境を育てていくことを目的とした活動を行っています。当日は、町長、教育長への表敬訪問、メタセの杜イベント出演、スターコーンFM出演、保育園、福祉施設、学童保育等への訪問を行いました。また、小中学生を対象にしたスポーツ教室では、相撲の四股を取り入れたバランス練習等の実技指導等、熱心な指導のもと交流を深めました。

新 100歳をお祝い～おめでとうございます

4月23日、100歳の誕生日を迎えた平野ヒサエさん(上り松)を町長が訪問し、祝い状と記念品を手渡しました。これは、新しく100歳となる方を町長が訪問し、お祝いするものです。戦前、戦中、戦後と激動の時代を生き抜いてきた平野さん。

町長は「100歳おめでとうございます。これからも元気で長生きをしてください」とお祝いの言葉を述べました。

